

【徳阿弥田地売券】

売渡百姓識^{（職）}之事

在所字小田九条しゆ^{（朱）}しや^{（雀）}か
合売段者 つくり道下ゑ三町、川の
西之つら成、但本やく^{（役）}八九本入、

右、件田者、東西九条女御田之内也、
然^二徳阿弥かい^{（開）}ほ^{（発）}つ田成といゑ共、
用々依^レ有^二十念^二直銭^二貳拾貫文^二永代
おか^{（限）}き^{（り）}て売申処実正也、若万ヶ一
いさゝの事候ハ、請^トして、其明目可^レ申
状如^レ件、

貞和三年^{（一三四七）} 戊 丑 貳月五日 売主徳阿弥（花押）

請人玄八（略押）